

勅授

十五

丙  
昭和五年四月五日

立案 昭和五年四月十日

決裁 昭和 年 月 日

爵位課長



宗秩寮總裁



宮内事務官

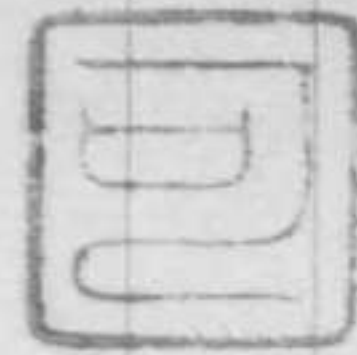
内閣恩給局顧問醫 西野忠次郎外三名  
敘位一件

昭和五年四月八日裁可  
臺帳記入 月 日 官報報告 達

裏面白紙

119





内閣恩給局顧問醫西野忠次郎外  
二十三名叙位ノ件  
右謹テ裁可ヲ仰ク  
昭和十四年四月八日  
内閣總理大臣男爵平沼騏一郎



内

閣



裏面白紙

閣第 六一 號

案 起

昭和十四年四月八日

裁可

昭和十四年四月八日

施行

昭和 年 月 日

内閣總理大臣

内閣書記官長

内閣書記官

内閣恩給局顧問醫西野忠次郎外二十三名  
叙位、件

内閣



めくられず

裏面白紙

叙從四位

正五位勲四等西野忠次郎

勲三奇瑞雲之章  
布日芳令四月十日  
愛龍通和

內閣



裏面白紙

叙從四位  
正五位  
五年以上  
勅任官待遇  
内閣恩給顧問醫官  
勳章  
西野忠次郎

内閣



關  
外  
位  
三  
見  
号

敘從四位  
日正五位  
昭  
和  
九  
年  
三  
年  
官日三昭  
一陸月二和  
等敘十  
高四  
等五年  
特命全權公使  
正五位勳三等  
守屋和郎

右文武官敘位進階内則第三條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十四年三月二十八日

外務大臣 有田 八郎



裏面白紙

124



在京

殺從四位

昭和四年三月三十日  
正五位經過陞敍高等官一等

内務省計畫局長正五位勳四等松村 光磨

同

|          |     |   |
|----------|-----|---|
| 昭和二年三月二日 | 正五位 | 同 |
|----------|-----|---|

同

滋賀縣知事 同

同

平

敏孝

右文武官敍位進階內則第二條ニ依リ

謹  
テ  
奏  
ス

昭和十四年四月六日

内務大臣侯爵 木 戸 幸



內務省



内閣内位第一四九号

敍從四位正 昭和九年四月二日 五年以上 昭和十四年三月一日 青森縣知事正五位勳四等 鈴木 登

右文武官敍位進階内則第二條ニ依リ

謹テ奏ス

昭和十四年四月六日

内務大臣侯爵 木戸 幸



内務省



|      |                           |    |                                       |      |           |       |
|------|---------------------------|----|---------------------------------------|------|-----------|-------|
| 叙正四位 | <small>昭和三十二年四月一日</small> | 二年 | <small>昭和三十二年三月十日<br/>航空兵團司令官</small> | 陸軍中將 | 從四位勳二等功五級 | 江橋英次郎 |
| 同    | 同                         | 同  | <small>昭和三十二年六月三日<br/>第百八師團長</small>  | 同    | 從四位勳二等功四級 | 谷口元治郎 |
| 同    | 同                         | 同  | <small>昭和三十二年九月十日<br/>第十三師團長</small>  | 同    | 從四位勳二等    | 荻洲立兵  |

右文武官叙位進階内則第三條ニ依リ  
謹テ奏ス

昭和十四年四月一日

陸軍大臣 板垣征四郎



陸軍

めくれず



海軍第七〇号

叙従三位<sup>正四位上</sup>銚子<sup>昭和三十四年四月一日</sup>海軍大將正四位勲二等瑞級長谷川清  
右文武官叙位進階内則第三條ニ依リ  
謹テ 奏ス

昭和十四年四月六日

海軍大臣米内光政



海軍



叙 昭 和 九 年 四 月 二 日 經 過 昭 和 十 年 一 月 三 日 檢 事 從 四 位 勳 三 等 谷 田 勝 之 助  
右 文 武 官 叙 位 進 階 內 則 第 三 條 二 依 リ  
謹 テ 奏 入

昭 和 十 四 年 四 月 四 日

司 法 大 臣 鹽 野 季 彦



司 法 省



大正十四年四月七日

在京

|      |            |      |           |         |             |        |          |
|------|------------|------|-----------|---------|-------------|--------|----------|
| 敘從三位 | 正 第九年四月二日  | 五位以上 | 昭和四年五月十五日 | 陸軍高等官一等 | 北海道帝國大學教授   | 正四位勳二等 | 伊藤誠哉     |
| 敘正四位 | 從 第八年十月十八日 | 五位以上 | 昭和九年三月卅一日 | 敘高等官二等  | 東京帝國大學教授    | 從四位勳三等 | 田中 豐     |
| 敘正四位 | 從 第九年四月二日  | 五位以上 | 昭和九年三月一日  | 陸軍高等官一等 | 北海道帝國大學教授   | 同      | 中島廣吉     |
| 敘從四位 | 正 第九年四月二日  | 五位以上 | 昭和四年三月一日  | 陸軍高等官三等 | 北海道帝國大學機科教授 | 正五位勳五等 | 朽木十吉     |
| 敘從四位 | 正 三年七月二日   | 五位以上 | 昭和十四年三月一日 | 陸軍高等官三等 | 神戸商業大學助教授   | 正五位    | 田中 薫     |
| 敘從四位 | 正 九年四月二日   | 五位以上 | 昭和四年三月一日  | 陸軍高等官三等 | 桐生高等工業學校教授  | 同      | 勳五等 大澤治作 |

右文武官敘位進階内則第二條及第三條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十四年四月七日

文部大臣男爵 荒木 貞夫

文部省





在京

敍從三位

正 四 位

張

五、嘉四年五月一日  
陞敘高等官一等

京都帝國大學教授

正四位勳二等園

正造

敘從四位

正五

同

陸毅高等官三等

第一高等學校教授

正五位勳六等

佐々木喜市

敘從四位

正 五 位

同

同。

第七 高等學校造士館

改正五位勳五等

大久保 靜平

敍從四位同

同

同。

同。

同  
同

日野光次

右文武官敘位進階内則第二條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十四年三月二十三日

文部大臣男爵

荒木

貞

夫

夫

文  
部  
省



地方

叙從四位

昭和三十四年三月廿五日

六年以上

高等官三等以將選定

地方農林技師正五位勲五等前田源吉

右文武官叙位進階内則第六條依り謹之奏

昭和十四年三月二十九日

農林大臣櫻内幸雄



農  
林  
省



在京

敘從四位

昭和九年九月五日  
正五位以上  
昭和四年三月五日

逋信省郵務局長  
正位勳四等

長岡

信捷

右文武官敘位進階内則第二條ニ依リ  
謹テ奏ス

昭和十四年四月七日

逋信大臣田邊治通



逋信省



在京

叙從四位 昭和九年三月五日 五年以上 昭和二年三月十七日 叙正五位經 過陸叙高等官三等

衛生試験所技師正五位勳五等 石尾正文

右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ

謹テ 奏ス

昭和十四年四月五日

厚生大臣 廣 瀬 久 忠



厚生省



内閣 招法第二〇号

叙正四位昭和八年一月十六日 位經過五年坐昭和九年五月十二日 京城帝國大學教授送還勲三等 中村寅松

右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ  
謹テ奏ス

昭和十四年四月二十八日

朝鮮總督 南次郎



朝鮮總督府

(谷同納)

めくれず



履 歴 書

内閣恩給局(常任)顧問醫 西 野 忠 次 郎  
 正五位勳四等  
 山形縣平民  
 現住所 東京市四谷區東信濃町二十八番地

| 年 號 月 日    | 任 免 賞 罰 等                  | 資 格  | 在 職 年 數        | 通 算  |
|------------|----------------------------|------|----------------|------|
| 大正十五年五月一日  | 内閣恩給局顧問醫被仰付<br>勅任官ヲ以テ待遇セラレ | 勅任待遇 |                |      |
| 同 日        | 常任顧問醫ヲ命ス                   |      |                |      |
| 大正十五年七月十五日 | 陸敘正五位                      |      | 十二年九月<br>三分ノ二減 | 八年六月 |
| 昭和十四年三月 日  |                            |      | 合計             | 八年六月 |

内 閣



思慮  
一〇三

肉徑

昭和十四年三月二十七日

内閣恩給局長 平 木

內閣書記官長 田邊 治通 殿

當局顧問醫（常任）西野忠次郎大正十五年七月十五日正五位ニ陞  
敍以來引續キ在職シ今日ニ及ビ候處同人ハ文武官敍位進階内則ニ  
依リ從四位ニ敍セラルベキ資格到達致候ニ就テハ陞敍ノ儀可然御  
取計相成度此段及内申候也



機密

人機密第二四八號

昭和十四年三月二十八日

外務大臣 有田 八

内閣總理大臣 男爵平 沼 騏一郎 殿

特命全權公使守屋和郎敍位ノ件

特命全權公使正五位勳三等守屋和郎敍位ノ件別紙ノ通上奏致候間  
可然御取計相成度此段申進候也

主任者、人事課、笠原



外務省

(日本標準規格B5)

めくれず

裏面白紙

138



内務大臣官房 甲第三七一號

別紙

松村光磨 外 壹名 敘位

ノ件

上奏書進達ス

昭和十四年四月六日

内務大臣侯爵木戸幸



内閣總理大臣男爵平沼騏一郎殿

内務省





内務大臣官房 甲第三七二號

別紙

鈴木登敍位

ノ件

上奏書進達ス

昭和十四年四月六日

内務大臣侯爵木戸幸



内閣總理大臣男爵平沼騏一郎殿

内務省



陸位第一九七號

叙位ノ件進達

昭和十四年四月一日

陸軍大臣 板垣征四郎

内閣總理大臣 男爵平沼騏一郎殿

陸軍中將 江橋英次郎外二名進位ノ件

右進達ス



裏面白紙



海秘人第一八二號

昭和十四年四月六日

海軍大臣米内光政



内閣總理大臣男爵平沼騏一郎殿

海軍大將長谷川清敘位ノ件別紙上  
奏書進達ス

海軍





裏面白紙

司法省人恩第三四五號上奏  
右執奏有之度候也

壹件

昭和十四年四月四日

司法大臣鹽野季彦

内閣總理大臣男爵平沼騏一郎殿

檢事谷田勝之助進叙之件



(日本標準規格B五號)



文 部 省

海大五七號

伊藤 誠哉 外五人 敍位ノ件

右 上 奏 書 及 進 達 候 也

昭和十四年四月七日

文部大臣男爵 荒 木 貞 夫



内閣總理大臣男爵 平 沼 騏一郎 殿

裏面白紙



文 部 省

東大七六號

園正造外三人敘位ノ件

右 上 奏 書 及 進 達 候 也

昭和十四年三月廿三日

文部大臣男爵 荒 木 貞

内閣總理大臣男爵 平 沼 騏一郎 殿



裏面白紙

145



農秘乙第 三九八

地方農林技師五位勲五等前田源吉叙位ノ件別紙上奏書進達ス  
昭和十四年三月二十九日

農林大臣櫻内幸雄



内閣總理大臣岡谷謙二郎殿

農  
林  
省



146



官祕庶第一二一八號

昭和十四年四月七日

逓信大臣田邊治通



内閣總理大臣芳澤平沼驥一郎殿

別紙長岡信捷進位ノ件  
上奏書進達ス

逓信省

めくれず



厚生大臣 甲第 一九一 號

別紙石尾正文敘位ノ件

上奏書進達ス

昭和十四年四月五日

厚生大臣 廣 瀬 久 忠



厚生省



142



官秘第八三四號

昭和十四年四月八日

拓務大臣 小磯國昭



内閣總理大臣 男爵平沼騏一郎殿

一中村寅松敘位、件朝鮮總督上奏書  
右及進達候也

拓務省